

平成23年度 第1回新居浜市地域公共交通活性化協議会議事録

○日 時 平成23年6月29日(水) 14:00～15:30

○場 所 新居浜市役所 3階 応接会議室

○出席者 ・協議会委員：石川勝行会長、星加勝一副会長
八田康次委員、高橋昭雄委員、門田正孝委員、門屋和彦委員
木村晃委員、桐山正勝委員、原田康委員、島村裕之委員
三木ユリエ委員、石川剛史委員、矢野英司委員、永易大典委員
砂田篤志委員、齋藤文克委員、菅沼利一委員 17人
(欠席) 平田ヤエ子委員
・事務局：佐々木経済部長、鴻上運輸観光課長(事務局長)
桑原運輸観光課副課長、吹上運輸観光課主事(出納員)
・傍聴者：1人

○会議次第

1. 開 会

- ・委員自己紹介
- ・事務局職員自己紹介

2. 協議事項

- (1)平成22年度事業報告及び決算の承認について
- (2)平成23年10月以降の実証運行計画の見直しについて
- (3)平成23年度協議会収支予算の補正について

3. その他

4. 閉 会

1. 開 会

【事務局】

定刻が参りましたので、ただいまから、平成23年度第1回「新居浜市地域公共交通活性化協議会」を開催いたします。

本日の出席状況ですが、新居浜市医師会の永易委員さんから、他の用務と重なり少し遅れるとのご連絡を頂いております。現在、18人中16人のご出席で過半数を超えていますので、協議会規約第8条第2項に基づきまして、会議を進めさせていただきます。

なお、本日の会議は、協議会規約第8条第4項に基づきまして、公開とさせていただいております。事前に開催日時などを市民にお知らせして傍聴を認め、会議の開催結果についても、議事録などを公表することといたしておりますので、ご承知いただきますようお願いいたします。

それでは、議事に入ります前に、新年度を迎えまして、4人の委員さんが交代されましたので、恐れ入りますが、改めて全委員さんに自己紹介をお願いしたいと存じます。お手元の資料2ページの委員名簿をご覧ください。

(委員、事務局職員自己紹介)

それでは、これより、会長の議事進行をお願いいたします。

2. 協議事項

【会長】

それでは、平成22年度事業報告及び決算について、事務局から報告願います。

(事務局から報告、説明)

【会長】

続きまして、監事を代表して頂きまして、矢野監事さん監査報告をお願いします。

(矢野監事から報告)

【会長】

ありがとうございました。それでは、平成22年度事業報告及び決算につきまして、何かご質問、ご意見はございますか。

【委員】

利用状況の中で2月から3月にかけて上部西エリアだけがいきなり53人程登録者数が跳ね上がっていますが、何か理由があるのでしょうか？

【事務局】

明解な理由はございません。

【会長】

他に御質問、ご意見がないようでしたら、平成22年度事業報告及び決算につきまして、ご承認いただくことでよろしいでしょうか。

(異議なし)

ご異議がございませんようですので、そのように決定とさせていただきます。

【会長】

それでは、次に、平成23年10月以降の実証運行の見直しについて、事務局から提案願います。

(事務局から提案説明)

【会長】

只今の提案につきまして、何かご質問、ご意見はございますか。

【委員】

アンケートの回収状況についてですが、回収率が38.8%ということは、61.2%の人は答えてないということですか？

【事務局】

はい、そういう結果でございます。

【委員】

だとしたら、対象者数からみて100%に近い回収も不可能ではない数だと思うのですが、どういう回収方法をされたのですか？ちょっと低すぎる感じを受けますが。

【事務局】

33. 8%は低い数字だという認識はその通りだと思います。回収方法につきましては、返信用封筒をアンケート用紙と一緒に登録者にお送りし、アンケートを書いて頂いたら返信用封筒に入れてポストに投函して頂くという方法です。返信用封筒ですので事務局払いとなり郵送料は無料でございます。

【委員】

投函するまでも行けなかったのか、個別に回収等出来なかったのが残念には思います。

【委員】

回答してないのはどちらかというと利用してない方だと解釈出来るのではないかと思うのですが。

【委員】

年齢で見ますと60代以上の方が83.8%占めているので、高齢者の方はなかなかアンケートを書いて出すという意識があまりないために、回収率が低いのではないかと思います。

実人数のなかの年代別の内訳は、把握しているわけですか？

【事務局】

36人全員の方のお名前、年齢等については把握しており、直接お話も出来る状況でございます。

【会長】

確かに回収率が低いのですが、今言われたように、60歳以上の高齢者に文書で依頼しても、書くのも読むのも面倒だからなかなか回答しない、というのも分かる気がします。聞き取りとかは一切していないのですか？

【事務局】

このアンケートにつきましては、聞き取り調査はしておりません。

【委員】

一番いいのは、登録者数が387人くらいなら直接行って聞き取り調査に行けば、生の声が聞けるかなという気がします。

もう一つ、運賃についてですが、運賃が高いと思われる方が少ないとありますが、

現実的には、やむを得ないという感覚で高いと言わなかった方が多いと分析出来るのではないかと思います。個人的には、新居浜市の路線バスとタクシーとの共存という考え方で金額を設定しているのもわかりますが、よそのデマンドタクシーと比べると1回当たり500円というのは割高感が非常にあります。実際に指定地区から直接市内の施設へ一般のタクシーに4人で相乗りしたとして、割勘するとたぶん安くなります。元塚バス停からの乗り換えについても、1回500円を支払い、乗り継いでバス賃を払ったら、タクシーの割勘の方が安くなる感じがあります。同じレベルくらいになればもう少し利用率も上がるかと考えています。

しかし、今回の改善案についてはこれに大いに賛成です。少しでも利用者の為になっていいと思います。

【会長】

料金については、アンケートによると、未利用者の中で料金が高いと言った人が4.3%ですよね？

【事務局】

はい。未利用者のうち112人の方から頂いた結果でございます。

【委員】

利用者31名に限っての料金満足度は出てないのでしょうか？

【事務局】

回答を頂いた123人全員の満足度は出ていますが、内利用者31人だけの満足度は集計しておりません。

【委員】

そこを見れば金額の満足度はわかると思います。

【委員】

私も一度利用させてもらったのですが、移動手段の無い方は500円でもこのようなアンケート結果になると思いますが、移動手段のある方にはちょっと高いかなという感じがしました。

【委員】

アンケートを分析するとき、自家用車をもっておられる方、あるいはご家族で運転される方と同居している方とそうでない方等、属性を細かく分けた方が細かいデー

タが取れると思います。

便を8便にされるという話ですが、決算でもかなり赤字が出ています。市の方では、これくらいの赤字は覚悟のうえで、こういった先を見据えてデマンドタクシーを普及させたいという意味で増便されるのですか？

【事務局】

まず、元々の仕組みはバス交通空白地域の解消ということで、その地域の公共交通を新たに導入していこうというもので、バス交通や既存のタクシーとの競合はしないというのが大きな考えでございます。赤字に関しては1台のタクシーの借り上げが3,675円ですが、4人乗っても利用料金としては2,000円しかないので、黒字になるものではありません。空白地域を解消し、交通弱者の方の移動手段を確保していこうという政策であり、赤字は覚悟しています。

しかし、運行を継続していくかどうかは、運行実績に応じて一定の決断をしていく必要もあると思っています。

【会長】

アンケートは属性までは調べていないのですか？

【事務局】

今回のアンケート項目では、委員が言われたような属性まで調べておりません。

【委員】

資料にある「中心市街地の施設に直接行きたいとの要望が強いためと推測されるが」というのがまさにアンケートの結果だと思うので、ここを解消しない限りは難しいのではないのでしょうか。そこで例えば、高齢者の方は乗り換えを嫌われるので、交通エコポイント等付加価値を付ける等の工夫が無ければ、ここからの底上げは厳しい気がします。

なお、便数を増やしたりする努力に異論はございません。

【事務局】

乗り換えなしで街中まで行けるのは利用する方にはメリットになると思いますが、それをやってしまうと既存交通との競合となります。あくまでも公が担っていく公共交通機関ですので、今後の課題との捉え方をしています。

【委員】

乗り換えのところのデメリットを覆い隠せるような魅力になる付加価値を付けない

と、なかなか伸びないのではないかということを書いたかったのです。おそらくこのままだと、免許を手放したくても手放せないということで、デマンドタクシーも他の公共交通も共倒れになってしまいます。自動車に頼るところを公共交通やデマンドタクシーに戻さなければいけないと思います。

【会長】

具体的には何かないですか？

【委員】

利用することによってよく言われているのは交通エコポイント等があると思うのですが、具体的にこうしたらいいというのはありません。

【会長】

今後の検討課題とさせていただきます。

他に何かございませんか？

【委員】

プラスα支払えば目的地まで行けるサービスを追加するのは不可能ですか？

【事務局】

今後検討させていただきます。

【委員】

500円の問題は、よそのデマンドの様に300円に落とすか、事業費の面で1台当たりの金額が適正かどうか問題になってくると思います。

また、言われるように、プラスα支払えば目的地まで行けるという方法もあるし、500円を落とす方法もあると思いますが、事業者としてはちょっと痛いところがあります。

【会長】

便数が増えるということはサービスの向上になると思い、利用が若干増えるのではないかなという気がしています。乗り継ぎの件については、事業者との関係もありますので今後検討させて頂いて結果を出したいと思います。

他に何かご意見ございますか？

【委員】

利用者数を増やすためには登録者数を増やせばいいという単純な考えで、上部西・上部東・川東のまだ知らない人もいると思うので、全世帯に上手く宣伝・周知をして登録者数を増やすことをしたらいいと思います。

【事務局】

今日の会で決定した改正内容は、現在の登録者の方にお知らせするのと合わせまして 市政だよりとやケーブルテレビの広報番組等でも、改めて広報して参りたいと思います。

【委員】

参考までに報告します。

先日の全国環境自治体会議の第6分科会に出席して、東大方式の説明を聞かせてもらって、バス会社やタクシー会社と摩擦は生じなかったのかと質問をさせてもらったのですが、バスやタクシーの走っていない場所で行っているということでした。そうすると、逆に新居浜では難しいのかとも感じました。

【委員】

先程の宣伝のところです、先日上部西の区域での会議でデマンドタクシーのことを出しましたところ、知らない人と理解していない人が多かったです。市政だよりのことを言いますと、市政だよりは若い人は読んでも自分たちはあまり読まないから知らないと言います。やはり、デマンドタクシーの宣伝をもう少ししていただいた方がいいのではないかと思います。

【会長】

これからあらゆる機会でご報告をさせていただけたらと思います。

他にございませんか？

他に御質問、ご意見がないようですので、平成 23 年 10 月以降の実証運行計画の見直しにつきまして、ご承認いただくことでよろしいでしょうか。

(異議なし)

ご異議がございませんようですので、そのように決定とさせていただきます。

【会長】

続きまして、補正予算について提案をお願いいたします。

(事務局から提案説明)

【会長】

只今の協議会予算の補正につきまして何かご意見、ご質問ありましたらお願い致します。

説明でもありましたように、当初この事業は国の補助金を導入することを考えていたわけですが、国の補助金を導入できなくなりましたので、利用料金収入以外はすべて市単独費ということになりました。今回は市の負担金は減額をせずそのままいくわけですが、今後引き続き国の補助金はありませんので、その点を含めて本当に必要な事業であるかどうかをよく検討していかなければいけないという状況でございますので、ご承知頂きたいと思います。

ご異議はございませんか。

(異議なし)

ご異議がございませんようですので、補正予算を承認するという事にさせていただきます。

3. その他

【会長】

続きまして、「その他」に移りたいと思います。どのようなことでも構いませんので、各委員の皆様方から、何かご意見や参考になるようなことがございましたら、ご発言をお願いしたと思います。よろしくお願いいたします。

(意見なし)

【会長】

各委員さんから、ご意見等もないようでございますので、最後に、事務局から連絡事項がありましたらお願いします。

【事務局】

今後の予定についてです。

今後、10月の見直しに向けた準備や啓発に努め、その状況報告のために9月に第2回会議を開催予定です。会長、副会長と協議しまして、日程調整させていただき、皆さんにご案内いたしますので、よろしくお願いいたします。

5. 閉会

【会長】

以上で、予定をいたしておりました事項をすべて終了いたしましたので、本日の会議は散会いたします。皆様ご苦労様でした。